



The 25th Meeting of Japanese Team Oncology Association

第25回関西がんチーム医療研究会

テーマ：ゲノム医療時代のチーム医療

関西がんチーム医療研究会は発足より13年経過しました。「チーム医療」は多くの学会で取り上げられ注目されています。がんゲノム医療の時代を迎え、今回遺伝性腫瘍・ゲノム医療・がん遺伝子検査に関するシンポジウムを計画しました。

また各施設における新たな取り組みを皆様にご発表いただきます。是非ともがん診療に携わっておられる多数の皆様にご参加いただき、しっかり勉強し、熱い討論を繰り広げ、交流を深めていただきたいと存じます。チーム医療がますます発展することを期待致します。

企画シンポジウム

■ ゲノム医療時代のチーム医療

- ・ 基調講演

田村和朗（近畿大学総合理工学研究科 遺伝医学研究室 教授）

- ・ 多職種（医師・認定遺伝カウンセラー・看護師・薬剤師）による講演

主題セッション

- がんの個別化治療
- 抗がん剤の有害事象対策
- 周術期におけるチーム医療（手術室内、栄養、リハビリ、疼痛管理）
- アドバンス・ケア・プランニング（ACP）

スポンサードシンポジウム

- がん薬物療法における副作用対策 ～当院の取り組みとチーム医療の実際～
石村 愛（関西電力病院 看護部）／伊藤武志（関西電力病院 薬剤部）
- 消化器がんに対する Precision Medicine
松本繁巳（京都大学 腫瘍内科 准教授）
- ゲノム情報に基づくがんの診断と治療～チームで支えるがんゲノム医療～
高 忠之（北野病院 消化器内科 副部長）
- 免疫チェックポイント阻害薬の有害事象マネジメント
榎原克也（淀川キリスト教病院 薬剤部）／秦 真由美（市立豊中病院 看護部）
- Lynch 症候群のチーム医療 ― 最近の話題から ―（仮）
富田尚裕（兵庫医科大学 下部消化管外科 主任教授）
- 消化管集学的治療における漢方薬の役割（仮）
掛地吉弘（神戸大学 食道胃腸外科 教授）

一般演題（公募）



会 期：2019年9月14日（土曜日）9:00～17:00

会 場：大阪国際交流センター 2階

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

Tel：06-6772-6729

参加費：1,000円

内 容：主題・一般演題，ランチョンセミナー，教育セミナー，
教育講演，シンポジウム 他

当番世話人 上田 修吾

（公益財団法人 田附興風会医学研究所 北野病院 消化器外科 部長）

共催：関西がんチーム医療研究会

代表 松浦 成昭

NPO法人 堺臨床研究支援センター 代表 古河 洋

お問い合わせ：関西がんチーム医療研究会事務局

〒540-0003

大阪府大阪市中央区森ノ宮中央 1-14-2 鶴森ノ宮ビル 2F 南

Tel：06-4790-7121, Fax：06-4790-7122

E-mail: nscr@herbis-ogsg.jp